

ホームハイポニカSarah用ボールタップ

※ご注意

自動補水にされる場合、ご自身で必要部材をご購入し取り付けて頂く必要があります。また、植物が大きくなってから栽培途中の取り付けは非常に難しいので、栽培開始前に取り付けることを推奨いたします。また、自動補水を行う際、肥料濃度メーターが必要です。肥料濃度メーターで肥料を入れる量を計算します。

※ホースが外れたり、ボールタップが壊れた時に大量の水があふれることがありますので注意してください。

！ 注意 当社ではお客様ご自身の施工による事故等については一切責任を負いません。ご自身の責任において行ってください。

●別途必要な物

1.ネジ付蛇口ニップルセット

推奨モデル：takagi製モデル G154



または



※呼び径が13、適合ホース（内径）が12～15mmのものを選んでください。

2.耐圧ホース

推奨サイズ：内径15mm×外径20mm



※一般的なホースの標準規格です。お客様の蛇口の形状に合わせてホースをつなぐ部分を準備ください。

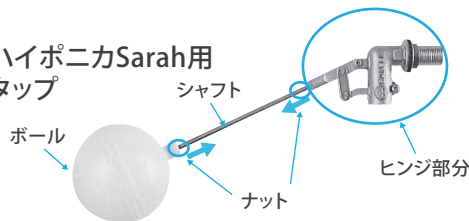
3.肥料濃度メーター

推奨モデル：HANNA DiST4



〈組立方〉

ホームハイポニカSarah用
ボールタップ



※取り付けされる際は、まずナットをシャフトの中心に向かってまわします。できたらナットをスパナ等で固く止めてからボールを付けてください。また、ヒンジ部分に無理な力が加わらないよう、プライヤーなどで固定し、ナットをしめてください。

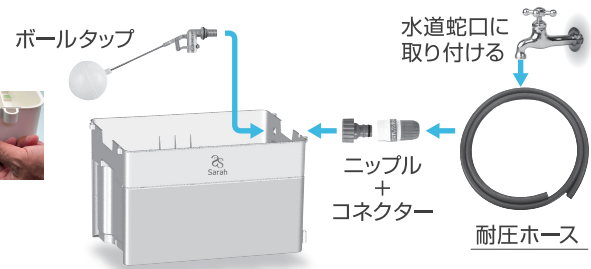
〈取付例〉

Sarahの正面から見て右側側面に穴（直径20mm）を設けています。穴に貼っているシールを剥がしてボールタップを取り付けます。



※自動で補水されることにより、肥料濃度が下がるので、濃度計を見ながら原液を補充する必要があります。A液、B液をそれぞれ同量入れてください。

※濃度計は別途お買い求めください。（推奨モデル：HANNA DiST4）



1. ボールタップに付属されているパッキン・ワッシャーなどを一度外してください。パッキンを1つ通した状態で、Sarah本体の側面にあるシールをはがして、取付穴に差し込みます。この時、ボールが液肥槽内に入るようにします。



2. 栽培槽を挟み込むように、残りのゴムパッキン、ワッシャーの順に通し、ナットを締めてしっかりと取り付けてください。



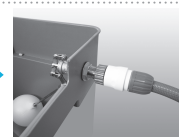
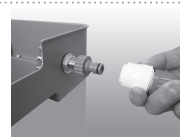
3. ボールタップにネジ付蛇口ニップルを取り付けます。ニップルが緩まないように奥までしっかりとねじ込んでください（水漏れ防止）。



4. コネクター部分にホースを取り付けます。記載されている説明文をよくお読みください。



5. コネクターとニップルを取り付けます。実際に水を流して漏れが無い事を確認してください。※水道蛇口の開度について 蛇口は全開にしなくても、少し開けた状態で大丈夫です。



！ 注意 全開にすると水圧で抜けてしまう事があります。